

本年もよろしくお願いたします。

生徒の皆さん、保護者・地域の皆さん、明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いたします。

今年の三川内中学校も『生徒全員が毎日楽しく登下校できる学校づくり』をめざします。そのためには、お互いのことを大切な存在であると認め、尊重し合いながら生活をする、そして、学校が安心・安全な空間になることが重要です。そのための3学期のキーワードは、「言葉」と「秩序」です。



★3学期に大切にしたいこと ①言葉

昨年の校内でのトラブルの原因の多くが「言葉」（悪口、陰口）によるものでした。人はとかく自分の立場が悪くなった時に、人の悪口を言うことでその状況から逃れようとします。悪口を言うことで、つながるような人間関係は絶対に作ってはいけません。

皆さんは、言霊という言葉を知っていますか。言霊とは、「言葉にやどると信じられた不思議な力」のことを言い、言葉には「発したとおりの結果が表れる力」があると言われています。だからこそ、ポジティブで、温かくて、勇気がでて、皆が幸せになるような言葉を使うことを意識しましょう。この行動が学校に笑顔をつくります。この笑顔がいじめゼロの学校をつくります。

★3学期に大切にしたいこと ②秩序

秩序とは、望ましい状態を保つための順序やきまりのことです。正月に起きた飛行機の衝突事故では、着陸後のわずか18分間で379名全員の避難が完了しており、「奇跡の18分」と世界から賞賛されています。この奇跡が起きたのは、日本人



の秩序を重んじる国民性が根底にあると考えます。皆さん、三川内中学校の秩序は守られていますか。授業中の秩序は？休み時間の秩序は？周囲の人のことを考えることのできる人間の集まりが「秩序」という言葉をつくると思います。そして、この秩序が安心・安全な学校をつくります。上の2点を大切に、1年間の成長を実感できる3学期をめざします。ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

3年生30名の皆さんへ

次のステージに進む準備期間に入る3年生。君たちに望むことは、自分で考え、自分で決定し、自分で行動するという、つまり「主体性」を身につけるということです。いつまでも、誰かがしてくれるという甘い考えは捨ててください。人の力を借りてもいいので、自分で決定し行動してください。15の春を笑顔で迎えるために！

2年生32名の皆さんへ

限りない可能性を秘めている2年生。君たちに望むことは、何事にも一生懸命に取り組んでみるということ。一生懸命やることは、恥ずかしいことでない。自分が考える正義の考えや正義の行動を一生懸命表現してください。三川内中学校の顔になる準備と心構えをする3学期としてください。皆でがんばろう。

1年生23名の皆さんへ

大きな成長を遂げ、立派な中学生になった1年生。君たちに望むことは、先輩になる準備をしてほしいということです。君たちがそうだったように、新入生は君たちの姿を見て、君たちの真似をして成長していきます。活動する後ろ姿でリードできる先輩になるための準備期間にしてください。共にがんばろう。

3学期始業式における学年代表決意の言葉

1年 萩原 太一

みなさん、明けましておめでとうございます。新しい年があげました。2024年、僕が頑張りたいと思うことは、自分自身のことと、学級のことの2つの目標を立てました。まず、僕自身においては、小学生の時から続けているソフトボールです。昨年先輩たちが春夏全国大会で優勝しました。でもそんな先輩たちでも唯一でできなかったことが、公式戦での無敗達成でした。だから日々の練習やチームワーク強化を目指して、僕たちの代で、無敗達成してもう一度全国大会で優勝することを目指します。学級においては、授業中の集中力を高めることと、家庭学習で質の高い学習を行うことです。2学期の終業式で松崎さんも言っていましたが、休み時間の感覚を授業中にひきづらないように、「楽しむときは楽しむ」そして「授業中は真剣に取り組む」と休み時間と授業中のメリハリをつけて取り組んでいきたいと思います。また家庭学習では☆がついた人たちのノートを参考に、いいところはマネをしつつ、それに自分なりの工夫を取り入れてより良い学習をしていきたいと思います。

3学期は2年生に向けての準備期間です。スムーズに2年生になれるよう、そして新しく入ってくる後輩たちの良い手本になれるよう、みんなで成長できる学期にしたいと思います。

2年 瀧野 颯人

新年あけましておめでとうございます。新年が始まり3学期がはじまります。いよいよ僕たち2年生は最高学年の3年生になります。僕は、三学期で、がんばりたいことが3つあります。1つ目は、勉強です。3年生になると受験があります。志望校をしっかりと見据えて勉強に取り組みたいです。僕はテストでいつも目標点に届かないことが何度もありました。時間は無限にはなく、みんな平等にあります。その時間を有効に勉強の時間に費やすため、時間と行動を意識し、生活したいと思います。2つ目は、クラブ活動です。僕は学校の部活ではなく、課外のサッカーのクラブチームに所属しています。2年生の最初の頃は、Bチームだったのですが、一所懸命に練習や試合に取り組むことでAチームに上がることができました。また、クラブの新人戦では、フル出場でき、ベスト3に入ることができました。試合に出れない時は悔しさで、挫折しそうになるときもありましたが、サッカーの仲間が支えてくれたり、家族が応援してくれたので乗り越えられました。これからも感謝の気持ちを忘れずに、練習では目標を高く持ち、質にこだわって取り組もうと思います。3つ目、自分事としてとらえることです。誰かがやる、しなくてもいい、面倒だからそのままでもいい。このような考えや無関心は、クラスの士気が上がりません。みんながやらないことも自分から率先してやっていきたいです。自分から行動することで、少しでもその輪を広げ、高め合える学級を目指していきたいです。4月には最高学年になります。先を見通しながら、最後の学期を笑って過ごせるように、この3つのことを意識したいです。

3年 川中 智将

今日から3学期が始まります。3学期は受験、卒業式などがあり、3年生にとって3年間の集大成の時期となります。そこで私はこれまでの反省をふまえ、3学期をどのように過ごしていくべきか、考えてみました。まず受験についてです。これまでの私たち3年生は勉強に対する競争心が足りていないと感じました。三川内中の中だけで完結して、このぐらいで「大丈夫だろう」と思っている人が多くいると思います。ですが、受験は他校の生徒と競うことになるので、今の自分の実力に満足せず、もっと上を目指して、勉強に取り組むと思います。具体的には、自学の量を増やしたり、今まで自由時間にしていた時間を勉強にして、勉強に費やす時間をふやし、意識を高めていく、そして卒業式でみんなで笑って終われるように、クラス全員で受験に向けて頑張りたいと思います。また卒業すると高校生になります。高校生になると今の甘い気持ちや幼い行動をせず、自分で自分の進路を決め、自分の将来のためにやっていかなければなりません。そのために今のうちから、提出物の期限を守ることや、忘れ物をしないこと、「礼儀」の基本となる、「受け答え」や「言葉遣い」など当たり前のことを当たり前にしていきます。「礼儀」や「言葉遣い」は面接のときにも大切になることなので、日頃から意識を高く持って生活をしていきます。そして高校に向けて気持ちを切り替え、高校生になる準備をしていきたいと思います。のこり少ない中学校生活に、何事にも全力で取り組み、自分に厳しく、悔いのない学校生活を終えるようにしたいと思います。